

わが心の故郷観一高

観一同窓会京阪神支部会長

片桐 阳

(観一34年卒)



として半世紀以上を過ごし痛感すること
はこの経営者の言葉であります。

田舎で生まれ育ち然したる能力もない

世間知らずの者が、厳しい競争社会の中で受け入れられ今日在ることを思う時、これまで出会つた多くの人からの理解と協力が寄せられた結果であると深く感謝しているところです。これは正に観一時代に教わった人を信じることの大切さが

我が身に示されたように思うのです。

目先の自分の利害が最も大切なことと

される時代にあって、他人のこと、社会のことを考え、社会正義を実現しようとすることは大変勇気のいることです。人

生は長く、順風満帆の時があれば逆境に遭遇する時もあるものです。悲しいこと、

困難なことに遭遇し、心迷う時がこれま

で幾度となくあつたようになりますが、

その時心の拠り所としたのは若き日の観

一時代に心に刻まれた「人生に処する態

度」であります。その意味で私にとつては観一は「心の故郷」であります。

観一同窓生の皆様におかれましては、

若き日に学んだ事を大切にされ、益々ご活躍されますことを祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。

文化と伝統を誇り、創立一二〇年を迎えるとする観一高で過ごした若き日のように思い、観一で学べたことに深く感謝しています。

あの観一時代から六十年近くの歳月が経ちますが、今も社会の様々なことに関わり毎日を過ごしています。これまでの人生を振り返りますと決して順風満帆とは言えないものでしたが、逆境に遭遇するたび常に思い起こしてきたことは観一時代の日々でした。高校時代、学業はあまり褒められるほどのものではありませんでしたが、人間としての生き方を熱い心で説く先生方に接したこと、生涯の友となる素晴らしい友人に巡り合えたことは人生の幸いと言わざるを得ません。

ある名経営者が「社会が求める人材は、学力だけではなく人の気持ちが分かる人間である」と語つていましたが、社会人

経歴

河内小学校、三豊中学校、観一高第10回卒(一九五九年卒)、神戸大学経済学部

卒。住友銀行本店支配人

一九九五年 大阪商工信用金庫理事長を

二〇一三年 旭日双光章受章

同窓会と私

観一50年卒 藤川 剛

今年の同窓会総会は昭和50年卒が

担当させて頂きました。出席者四一

五名での総会は大盛況で、特に八十

歳代の方が約六〇名、七十歳代の方

が約百名とお元気な大先輩が大勢出

席されていて、二十年後の自分の目

標としたいと思いました。議事も無

事終えることができました。また、

懇親会では昭和63年卒の皆さんによ

る昔懐かしい応援団演武は、私が応

援団員であつたこともあり大変感慨

深いものでした。

さて、私は昨年の伊勢参りのお世

話をしたことから、年次幹事を引き

受けました。昨年六月に還暦伊勢参り、今年の元旦に還暦

同窓会、五月にこの同窓会総会、そ

して六月には出雲参りと大変忙しい

二年間でしたが、どの行事も大成功

でした。これは十三年前の総会の懇

親会担当から始まり、十二年前と六

年前の学年同窓会が盛況であったからこそで、前年次幹事のF君をはじめ、多くの同期生のお世話を賜物と

思います。今後とも同窓会の繋がりを大切に、同期同窓会行事を継続していきたいと思います。

最後になりましたが、三中、三女、

観一卒の先輩方のご健勝と、合わせ

て観一同窓会の益々の発展を祈念し

結びとさせていただきます。

観一魂ここにあり

観一63年卒 河田 圭一郎

「我らに燃ゆる希望あり。我らに高き矜持あり。我らに重き使命あり」卒業から三十年が経過し、同窓会総会懇親会の余興として、再び母校の校歌を暗唱し諸先輩方の前で披露しました。

まずは、同級生のネットワーク作りであります。全国に散らばつた同級生に声を掛け、一七〇名以上が参加した同窓会を新年二日に開催しました。当時担任だった先生も七名が参加して下さい、非常に有意義な時間を過ごし、素晴らしい同級生の絆を再構築することが出来ました。代表幹事を仰せつかつた私一人の力では到底成し遂げることは出来ませんでしたが、快くサポートを引き受けてくれた十数名の友人の力があつたからこそその成果でした。

そして、余興プロジェクトが始動。力強い仲間の下、アイデアが次々と出され、「観一生・卒業生へエールを送る応援団」ということで方向性が纏まりました。同窓会以降、SNSなども駆使して参加者を募り、予想を超える人数の有志が集まつてくれました。各自が個々の役割を遂行し、数回の全体会練習及び個人練習によって、

総会当日を迎えることができました。当日は多くの大先輩方々の前での披露ということで緊張もしましたが、さすが我ら同級生。パリッと決めてくれ、会場からは多くの賛辞を頂きました。

この一年間を通じて、改めて感じたのは「観一魂ここにあり」ということです。校歌に謳われた校訓を胸に社会で活躍している同級生や諸先輩方の雄姿に感激し、励まされたことは言うまでもありません。この観一魂がいつまでも継承されることを願うばかりです。

末筆ではございますが、お世話になりました事務局の方々に、この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

平成28年度 収支決算報告書 (平成28.4.1~平成29.3.31)

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	摘要
繰越金	559,244	559,244	前年度からの繰越金
入会金	780,000	780,000	3,000円×260名(全員制245、定期制15)
会費	5,500,000	4,658,000	4,648円(郵便局3,205、コンビニ1,443) 1,000円(4,646) 2,000円(1) 10,000円(1)
雑収入	10,756	850,354	名簿還付金、原稿資料準備料、名簿賃助金 還元金、総会残金、名簿代金、利息
合計	6,850,000	6,847,598	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	摘要
会議費	20,000	15,312	理事会・幹事会
広報費	610,000	572,248	会報印刷、会員章、ホームページ管理費
調査費	15,000	14,040	卒業時の住所調査(はがき代)
振興奨励費	1,600,000	1,312,228	部活動振興奨励、全国大会優勝者楯、 SSH生徒派遣援助(アリカ、台湾)
育英基金繰出	500,000	300,000	
旅費	200,000	171,770	各支部総会出席旅費
事務費	770,000	701,066	会費納入事務費、通信費、総会資料
同窓会報等委託料	1,200,000	1,237,732	
同窓会報郵送費	1,400,000	1,347,952	
慶弔費	230,000	220,000	支部総会祝金
雑費	30,000	410,008	街路灯電気、卒業アルバム、テーブル・ベンチ
予備費	225,000	345,000	熊本被災地寄付
合計	6,800,000	6,647,356	

3. 収支決算

収入決算額	支出決算額	差引残高
6,847,598	6,647,356	200,242

年度末残高 200,242円 (百十四銀行)

4. 積立基金 15,047,324円

百十四銀行	4,859,119円	(定期預金)
観音寺信用金庫	5,055,005円	(定期預金)
ゆうちょ銀行	5,133,200円	(定額貯金)

5. 平成28年度香川県立観音寺第一高等学校同窓会育英基金

収入の部 支出の部

項目	決算額	摘要
繰越金	3,416,673	
28年度総入金	300,000	
利息	27	
合計	3,716,700	

年度末残高 3,231,084円 (百十四銀行)

監査報告

関係諸帳簿について、監査の結果、正当と認めます。

平成29年4月10日

監査監査監査

平成29年度 同窓会役員

(平成29年5月28日現在)

会長 三宅 昭二(観一28年卒)

高橋 幸男(観一27年卒)

平口 照明(観一49年卒)

鴨田 英作(観一29年卒)

大森 久子(観一49年卒)

副会長

玉尾 昭平(観一36年卒)

森 永温(観一34年卒)

柴尾 佳子(観一34年卒)

小野 泰光(観一36年卒)

平岡 育子(観一36年卒)

黒田 俊(観一44年卒)

田岡 厚子(観一44年卒)

山西俊一郎(観一47年卒)

高橋 和子(観一47年卒)

朝倉 一郎(観一51年卒)

秋山 雄子(観一51年卒)

藤田 薫(観一58年卒)

昌山 恵子(観一58年卒)

石川 義和(観一61年卒)

監査

石川 義昭(観一30年卒)

宇賀 康雄(観一33年卒)

小西裕美子(観一41年卒)

支部幹事

青山 政子(観一22年卒)

久保 和美(観一23年卒)

近井 玉樹(観一24年卒)

藤田 修一(観一40年卒)

大西 寛文(観一39年卒)

三野 未見(観一44年卒)

佐竹 貢(観一32年卒)

小林 茂文(観一44年卒)

平口 照明(観一49年卒)

小野 敬二(観一平元年卒)

安藤 憲章(観一26年卒)

新延 修(観一40年卒)

篠原 公七(観一42年卒)

篠原 正憲(観一37年卒)

竹内 悟(観一44年卒)

西山 正広(観一44年卒)

阪上 耕造(観一36年卒)

大西 章博(観一33年卒)

年次理事

秋山 和生(三中20年卒)

森 澄子(三女23年卒)

川崎裕紀子(観一51年卒)

乾 宗昭(観一37年卒)

山下 勝(観一31年卒)

岡子 鎮雄(観一42年卒)

新延 修(観一40年卒)

福岡 黙(観一28年卒)

篠原 公七(観一42年卒)

清水 茂昭(観一45年卒)

池田 享子(観一42年卒)

吉田 好光(観一26年卒)

藤田 芳廣(観一34年卒)

三野 彰(観一41年卒)

山下 浩志(観一46年卒)

松田 時恵(観一41年卒)

林 茂樹(観一35年卒)

辻 演美(観一35年卒)

阪上 耕造(観一36年卒)

合田 俊典(観一36年卒)

請川 満之(観一38年卒)

拓植弥恵子(観一38年卒)

三谷 利憲(観一39年卒)

川上 裕子(観一39年卒)

新延 修(観一40年卒)

中野 慶子(観一29年卒)

請川 裕之(観一41年卒)

小西裕美子(観一41年卒)

濱田 友造(観一42年卒)

野原 康子(観一42年卒)

横山 耕三(観一43年卒)

齋藤アヤ子(観一43年卒)

黒田 俊(観一44年卒)

田岡 厚子(観一44年卒)

高橋 昭哲(観一45年卒)

高岡 令子(観一45年卒)

渡辺 実(観一46年卒)

富田 真弓(観一46年卒)

山西俊一郎(観一47年卒)

高橋 和子(観一47年卒)

渡辺 勝芳(観一48年卒)

片山 葉子(観一48年卒)

長船 光生(観一49年卒)

鴨田 英作(観一29年卒)

鰐目 慶子(観一29年卒)

大西 宏平(観一30年卒)

秋山 克子(観一30年卒)

高井 有遠(観一31年卒)

八嶋 弘子(観一31年卒)

西川 友之(観一32年卒)

一ノ宮淳子(観一32年卒)

高嶋 瞳徳(観一33年卒)

菅 美枝子(観一33年卒)

森 永温(観一34年卒)

柴尾 佳子(観一34年卒)

高橋 勝久(観一35年卒)

森 宣子(観一35年卒)

小野 泰光(観一36年卒)

平岡 育子(観一36年卒)

林 茂樹(観一36年卒)

正憲(観一37年卒)

辻 演美(観一37年卒)

石川 景子(観一37年卒)

森 满之(観一38年卒)

新延 修(観一40年卒)

中野 慶子(観一40年卒)

請川 裕之(観一41年卒)

小西裕美子(観一41年卒)

濱田 友造(観一42年卒)

野原 康子(観一42年卒)

横山 耕三(観一43年卒)

齋藤アヤ子(観一43年卒)

黒田 俊(観一44年卒)

田岡 厚子(観一44年卒)

高橋 昭哲(観一45年卒)

高岡 令子(観一45年卒)

渡辺 実(観一46年卒)

富田 真弓(観一46年卒)

山西俊一郎(観一47年卒)

高橋 和子(観一47年卒)

渡辺 勝芳(観一48年卒)

片山 葉子(観一48年卒)

長船 光生(観一49年卒)

(平年は全て昭和)※学校同窓会係

事務局長 德善 久人(観一47年卒)

事務局次長 田中 英昭(観一45年卒)

藤川 剛(観一50年卒)

事務局 事務局

※貞廣 敦夫(観一56年卒)

会計 高橋 司枝(観一42年卒)

支部だより

東京支部



平成28年度・東京支部総会(みんなで三女校歌を齊唱)

平成二十九年度の東京支部総会は十一月十八日(土)十一時半から、霞が関ビル三十五階の東海大学校友会館で開催します。当番幹事は観一34回(昭和五十八年卒)の皆さんです。“飛び入り”での出席も大歓迎ですので、出張などの際は、どうぞ気軽に寄りください。

支部会長 玉尾皓平(観一36年卒)
事務局 東京都新宿区百人町
一・五・三・一・〇・六 牧事務所内
電話(FAX兼)
○三・六四五七・六〇七七
ホームページ <http://kanji.jp>

崎駅近くの「都ホテル ニューアルカイック」で開催しました。
平成二十九年度支部総会は十一月十一日(土)昨年と同場所で開催します。今年の当番年次幹事は46年卒(昭和45年卒)と22回(昭和46年卒)の皆さんです。また、萩原謠子さん(昭和46年卒)と対馬一誠さんの演奏を予定しています。

同窓会誌「巨鼈21号」は9月末に発刊します。
幹事長 片桐陽(観一34年卒)
幹事長 高橋憲一(観一38年卒)

賞した佐川支部会長へ祝福の言葉が相次ぎました。恒例のミニ講演では、石井副会長が「一太郎や」と題してスピーチ。懇親会で楽しい時間を過ごし交流を深めました。

八月初めに「岡山観一だより」

第六号を発行しました。
事務局 滝本清文(観一40年卒)

方の出席をお待ちしております。
高松支部長 合田耕三(観一46年卒)

丸亀支部

松山支部

三豊・観一丸亀支部同窓会を平成二十八年九月十八日(土)、オーラホテル丸亀にて開催しました。
当日は、同総会本部から三宅会長、真鍋事務局長、徳善事務局、学校からは高井校長を来賓としてお迎えし、会員は、初参加の四名を含め十三名が参加しました。総会に引き続いだ開催された懇親会では、和気あいあいとした雰囲気の中、楽しい時間を作りました。

なお、総会では、次の通り、役員を選出・決定しました。

会長 三野未見(観一44年卒)
副会長 矢野芳樹(観一42年卒)
理事 石川正志(観一44年卒)
副会長 村山美恵子(観一41年卒)
事務局 田尾浩(観一55年卒)
副会長 土井理裕(観一55年卒)

は平成二十九年十一月二十三日(祝)に、善通寺偕行社の予定です。

観音寺支部

二十九年度 支部総会を次の通り開催いたします。

午後六時から

・会費 四千円
・ところ 觀音寺グランドホテル

ここ数年、参加人数が減少し顔ぶれも変わらない状態に陥っています。今年度はこのマンネリ化を開するべく会場の変更を決断しました。

初参加の方々も大歓迎、より満足感を味わっていただきとともに、

今後もこの会が永続的に開催される様に改善・努力してまいります。

一人でも多くの方々の出席をお待ち申し上げます。

事務局 平口照明(観一49年卒)

詫問支部

平成二十八年度詫問支部総会は十一月十三日仁尾町ハヤシヤにて開催。

出席者二十九名

ご来賓者

観音寺第一高等学校 高井校長先生
同窓会事務局 横山忠始氏

三豊市長

尚、本年は役員改選、選任の趣意賛同の決議を受け次の役員を決定いたしました。

野喜志子先生の健康体操の後、偕行カフエにて懇親会をしました。

後三時半より、J.R.クレメントホテル高松で開催することに決まりました。

今年は平成8年卒の植木陽史を招いて、和楽演奏を楽しんでいたく予定です。たくさん

が顧問になり新会長に佐竹貢(観

32年卒)が、新理事に豊岡伸吉

氏(観一41年卒)、蔵本房子さん(観

30年卒)が加わりました。今年

以上報告致します。

尚、前会長の尾崎裕澄氏は詫問

京阪神支部

平成二十八年度支部総会は十一月十二日(土)十一時から阪神尼

岡山市内のホテルで開き、三宅本部会長、高倉教頭らご来賓を含め三十九人が出席。瑞宝双光章を受

今年の支部役員会を六月二十四日に開催し、二十五名の方に集まつていただき、総会の日程及び内容を決めさせていただきました。総会は、十月七日の土曜日の午後三時半より、J.R.クレメントホテル高松で開催することに決まりました。今年は平成8年卒の植木陽史を招いて、和楽演奏を楽しんでいたく予定です。たくさん

偕行社にて、三宅会長、早崎教頭をお迎えして、総会懇親会を開催しました。総会の後、行天クリニック院長行天徹矢先生の講演、北野喜志子先生の健康体操の後、偕行カフエにて懇親会をしました。

本年度は役員改選にて辻豊昭会長が顧問になり新会長に佐竹貢(観32年卒)が、新理事に豊岡伸吉(観一41年卒)、蔵本房子さん(観30年卒)が加わりました。今年

仁尾支部

本年度の支部総会は九月二日（土）に三野町の朝日亭で開催しました。同窓会本部から大久保副会長、徳善事務局長、学校から高井校長に出席いただき、事業報告・会計報告の後、役員改選、圖子幸男氏の講演「自然災害への備えと地域防災について」、懇親会と続き、楽しい時間を過ごされました。

二十九・三十年度役員は次のとおりです。
高瀬支部はこれまで、総会の開催に際してピアノコンサートや24時間テレビに協賛してのチャリティーモンテを実施してまいりました。しかしながら、近年は会員の高齢化と新規会員の入会がない中で、総会等も実施できていません。今後は、来年度の本部総会の幹事が私の卒業年度生でもありますことから、新規会員の加入も募りながら支部活動を再開できたらと思っています。

山本支部

八月十七日午前十時から山本生涯学習センターにて開催。安藤支部長以下五名が出席。同窓会本部より三宅会長、徳善事務局長の参加をえる。

三宅会長、徳善事務局長より、観一高、及び同窓会の現況について報告をいただきました。

支部から事務局に今後の活動を拡大する為に山本町の卒業生名簿について話し合いをすることにした。

山本 明 観一 43年卒

原三中・三女・一高会総会を、十一月十三日（日）午後六時より大野原町総合福祉社会館で開催しました。

総会行事の後、記念講演として、リオ五輪の男子陸上棒高跳びに日本代表として出場した地元大野原出身の荻田大樹さんをお招きして、棒高跳び競技やオリンピックについてお話をいただきました。講演会の後は、講師も交えて懇親会となり、親睦を深めました。

今年も克服できおらず、さらなる努力が必要です。画家の狩野裕子さん（東京支部所属、豊中出身）が特別参加して下さい、おおいに盛り上がり有意義だつたと思つています。

今年は、四月二十二日（土）三月十三日（日）午後六時より大野原町の朝日亭で開催しました。参加者数は五十名（内来賓四名）でした。若手が少ないという課題は、

田知事や県議会の先生方、高井校長先生、観音寺市役所の方々などに出席していただき、盛況な総会となりました。

支部活動（総会）の定例化三年になります。

県庁支部

平成二十八年度の総会は、平成二十八年十一月十五日に高松市内で開催しました。

**大野原支部**

会長 阪上耕造 観一 36年卒
副会長 合田 寛 観一 44年卒
副会長 大廣早苗 観一 42年卒
事務局 田中英昭 観一 45年卒
事務局 田中清隆 観一 53年卒

平成二十九年度支部総会は、十一月二十六日に、大野原町総合福祉会館にて開催する予定です。

会長 篠原公七 観一 42年卒

事務局 森 賢晃 観一 54年卒

記念講演 「私の今昔物語」
湘南中央病院理事長 今井 重信先生 観一 32年卒

豊中支部**平成30年度 同窓会総会について**

次年度の同窓会総会は、観音寺グランドホテルにて平成30年5月27日（日）14時から開催する予定で計画しています。

参加者は、平成30年4月に支部および年次幹事さんに取りまとめさせていただきますが、個人的に申し込まれる方は、下記の申込書に記入して、観音寺第一高校同窓会係に、FAX（0875-25-4145）するか直接ご提出ください。

平成30年度同窓会総会出席申込書

同窓会長 三宅昭二 殿

氏名 _____

住所 市・郡 町 番地 _____

電話 _____

卒業年次 昭和 年卒
平成

平成30年度同窓会総会・懇親会に出席します。

平成30年 月 日

※ 本申込書は平成30年4月以降受付いたします。

現職の職員のほか、退職した先輩諸氏、また、来賓として、三宅同窓会長、真鍋事務局長、浜

田知事や県議会の先生方、高井校長先生、観音寺市役所の方々などに出席していただき、盛況な総会となりました。

母校だより

「母校だより」の校訓のもと、伝統である質実剛健の気風の中、勉学に、部活動に励んでいます。以下に、学校行事、大学合格状況、部活動の成績を挙げてみます。

1. 学校行事

- 4月 入学式、生徒総会
- 5月 体育祭、一学期中間考查
- 6月 県高校総体、野球定期戦
- 7月 加藤杯大会、一学期期末考查、芸術鑑賞
- 8月 SSH自然体験研修
- 9月 観一祭
- 10月 二学期中間考查、生徒総会、修学旅行
- 11月 SSH海外科学体験研修（アメリカ）
- 12月 二学期期末考查、加藤杯大会、
台湾桃園市交流研修
- 2月 学年末考查、ロードレース大会
- 3月 卒業式、加藤杯大会、
SSH海外科学交流研修（台湾）



生徒教養講座
加島聰氏（観一37年卒）
演題「瀬戸大橋について」 2017年5月26日



映画監督 大林宣彦氏 講演
演題「青春デンデケデケ」から25年
2017年7月5日

2. 大学合格状況

() 内は過年度生

筑波大	1	上智大	1
千葉大	1 (1)	慶應義塾大	1 (1)
お茶の水女子大	1 (1)	中央大	1
東京農工大	1 (1)	東京農大	2 (1)
金沢大	1 (1)	東京理科大	1
静岡大	1	日本大	4 (3)
名古屋工大	1 (1)	法政大	4 (1)
三重大	2 (1)	明治大	3 (1)
京都大	1 (1)	立教大	5 (3)
大阪大	3 (2)	早稲田大	7 (4)
奈良教育大	1	京都産業大	10 (4)
鳥取大	1	京都女子大	6 (1)
岡山大	15 (9)	京都薬大	2 (2)
広島大	6 (3)	同志社大	14 (9)
徳島大	10 (5)	同志社女子大	1 (1)
香川大	10 (3)	立命館大	38 (17)
香川大（法）	2 (1)	龍谷大	29 (13)
香川大（教）	3 (1)	関西大	10 (7)
香川大（農）	2 (1)	近畿大	46 (24)
香川大（工）	2	関西学院大	22 (13)
香川大（医・医）	1	甲南大	1 (1)
愛媛大	13 (4)	神戸学院大	8 (1)
高知大	2 (1)	神戸女学院大	3 (1)
九州工大	1	神戸女子大	1
宮崎大	1 (1)	武庫川女子大	3
鹿屋体育大	1 (1)	川崎医療福祉大	10 (2)
◇国立大小計	74 (36)	広島国際大	5
大阪市立大	1	徳島文理大	15 (2)
大阪府立大	1 (1)	四国学院大	7 (1)
兵庫県立大	3	松山大	13 (6)
神戸市外大	1	その他の私立大学	107 (35)
岡山県立大	2 (1)	◇私立大小計	383 (155)
尾道市立大	1	◇国公立短大小計	2 (1)
県立広島大	4 (2)	◇私立短大小計	8
香川保健医療大	3	海上保安大学校	1
高知県立大	1	◇準大学小計	1
◇公立大小計	17 (4)	◇各種学校計	21 (3)
◇国公立大計	91 (40)	◎合計	506 (199)
青山学院大	3 (1)	◇就職	5 (1)

267名の新入会員を迎えて

同窓会入会式

平成29年3月2日、平成28年度卒業生、全日制260名、定時制7名、計267名を迎えて、同窓会入会式が本校体育館で行われました。

大久保健二副会長が同窓会を代表して、歓迎と激励の挨拶をされた後、新入会員を代表して、石川諒さんから入会の決意表明がありました。新入会員のこれから活躍を大いに期待したいと思います。



平成28年12月28日

基礎となる杭を打ち込んで、体育館の基礎をつくりました。

平成29年8月1日

屋根、外壁の工事も順調に進み、新体育館が姿をあらわしはじめました。



左から

男子棒高跳	優勝	石川 祐介
	6位	大西 裕基
女子棒高跳	優勝	山地 里奈
	2位	田中 伶奈

インターハイ陸上競技



平成二十八年度 事業報告

8	7	6	5	4	3	2	○総会	○幹事会
支部総会							平成二十八年五月二十九日	平成二十八年五月八日
松東県善通寺詫間大野京原	高京阪神松觀音寺丸仁岡豊	岡尾山中浜	在校生に対する育英事業	観音寺グランドホテル	四二二名参加		平成二十八年五月二十九日	平成二十九年一月十五日
(11月26日) 11月19日 11月15日 11月13日 11月13日	(11月11日) 11月11日 11月12日 11月1日 11月1日	(10月24日) 9月24日 18日 22日 2日	年会費の徴収	平成二十八年度卒業生住所調査	学校・生徒への援助事業	奨学金四八〇、〇〇〇円	二、〇四三部発送	二、〇四八〇
(11月23日) 11月23日 11月23日 11月23日 11月23日	(9月7日) 7月7日 7月24日 4月24日	(7月23日) 4月23日	ホームページの更新	平成二十九年三月実施	その他			

平成二十九年度
観一同窓会報
発行人

TEL 0875-254-1552
ホームページアドレス
<http://www.kidousou.jp>
香川県立観音寺第一高等学校
同窓会長 三宅 昭昭
同窓会長 三宅 昭昭
同窓会長 三宅 昭昭

- ① コンビニで振り込む
金額欄の訂正は出来ません。ご家族の会員は、それぞれの用紙で別々に振り込んでいただくことになります。
- ② 郵便局で振り込む
金額欄を訂正して、家族の会員を一枚にまとめることができます。
通信欄には、必ずそれぞれの会員の卒年と氏名をお書きください。

事務局からのお知らせと会費納入について

最近、会員名簿発行の時期に合わせ、観一同窓会事務局と名乗って、広告・寄附金の勧誘や、現住所を聞いてくることがあるようです。観一同窓会からの連絡は、すべて(株)サラトを通じて会長名で出しています。ご注意ください。

平成29年度会費は1,000円です。

同窓会は、会員の皆様に納入していただいた会費によって運営されています。コンビニか郵便局から振り込みいただき、今後とも同窓会の活動にご協力ください。また、同一住所会員は一つにまとめてお送りしています。家族会員の方は、左記のいずれかの方法でご入金ください。

なお、振込用紙は平成30年8月末まで有効ですが、会費の納入は**平成29年12月15日**までにお願いします。